



2023年  
1月号

# 風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園  
http://www.takasago-hoikuen.com



お健やかに、新しい年をお迎えの事と  
お慶び申し上げます。

本年も子ども達の心と体の健康を祈りつつ、一人ひとりの子どもの  
笑顔を座標軸に、「心のゆたかさ」を職員一同育んで参ります。  
本年もどうぞ宜しくお願い致します。

「お正月だから」  
まど・みちお

お正月だから うれしくて、  
みかんが さんぽに行ったとき。  
ころころ ころがって行ったとき。  
お正月だから うれしくて、  
おもちも さんぽに行ったとき。  
てくてく あるいて行ったとき。  
たんぼの小道で であってね、  
みかんとおもちも こつつんこ  
いたいたいと 泣いたとき。  
それでも、きょうはお正月。  
ふたりで たんこぶなでながら、  
おめでとうって いったとき。



お誕生日おめでとう	
1才おめでとう	なずなちゃん
2才おめでとう	
3才おめでとう	
4才おめでとう	
5才おめでとう	
6才おめでとう	りほちゃん

1月の予定	
1	祝 休園
2	月 休園
3	火 休園
4	水
5	木 
6	金
7	土
8	日
9	祝 成人の日
10	火 幼児誕生会 幼児新年会(獅子舞) ★0才児健診
11	水
12	木
13	金 
14	土
15	日 171災害ダイヤル
16	月 ★ちゅつちゅこっこの会(3.4.5才児クラス) 乳児誕生会
17	火 PPD
18	水 つくしんぼの会合同練習 シルエット劇場(ぞう組)
19	木
20	金
21	土 オンラインクラス懇談会(全クラス)
22	日
23	月
24	火
25	水 つくしんぼの会合同練習
26	木
27	金 豆まき はいチ-ズ撮影日
28	土 
29	日
30	月 ★ちゅつちゅこっこの会(0.1.2才児クラス)
31	火

★印の日は、どなたでもご自由に参加いただけます  
(予定は変更になる場合があります)

## うさぎ組(2才児)です よろしくね！

うさぎ組の子ども達は、身体を思いっきり動かして遊ぶことが大好きです。

先日、鎌倉公園に行きました。公園までは子どもたちの足で20分ほどかかりますが、途中の遊歩道も端から端まで走り切ったり、歩く力もつき一定のリズムを保って歩けるようになってきました。

公園では、すり鉢型の大きな滑り台を繰り返し滑り楽しみました。滑り台の上まで身体のバランスを取りながら坂をのぼり、滑る際は姿勢を保ちながら滑る子どもたちの姿に逞しさや成長を感じます。たっぷり遊んだ後もしっかり保育園まで歩いて帰る体力もついてきました。

これからも、寒さに負けず、外遊びをたくさん楽しみたいと思います。

## こどものつばやき ひよこ組(0才児)

ひよこ組の子どもたちは、お友達にも興味がでてきて、まねっこを楽しむ姿が見られます。

Aちゃんがかばんの持ち手に腕を通し「ばいばい」と手を振ってお出かけに行きました。その様子を見ていたBくんも同じようにまねっこしてかばんを腕にかけ、「ばいばい」とお出かけに行きました。

Bくんの姿に気づいたAちゃんは嬉しくてニッコリBくんにも「ばいばい」と手を振ると、Bくんも手を振り返し、2人で一緒にお出かけを楽しんでいました。



こうしてまねっこを通していっしょを楽しみお友達の輪が広がっています。



ぞう組(5才児)

ぞう組さんがサンタさんにお手紙を出し、サンタさんから「保育園がどこにあるか目印を置いてね」とのお返事を受け、ぞう組さんが相談して、幼児3クラスで協力して、「大きないちごケーキ」を作りました。

当日ドキドキしながら待つ子ども達の耳に「シャンシャンシャン・・・」という鈴の音が・・・ 赤いお洋服がチラリと見えると「やった～ほんとうにサンタさんがきた！！」と大喜びの子ども達でした。

お手紙書いてくれて  
"ありがとう ぞうぐみさん"



うさぎ組(2才児)



りす組(3才児)



ひつじ組(4才児)

## 「大災害対応引取り訓練」を行います

1月は、大災害(東日本大震災級の災害)を想定し、玄関にて引取り者の確認をさせて頂いてから、クラスで子どもの引取りとなります。

予定表に記載されない「予告なし防災訓練」を10月から行っています。災害はいつあってもおかしくない状況です。職員へも日程は伝えていません。子ども達を守るため、緊急時の臨機応変の行動の為の訓練を行っています。

保護者の皆様へも、予告なく「引取りカードの提示」をお願いしておりますが、今一度、カードの名前を確認の上、常時携帯いただきますようお願い致します。

有事の際の園外避難時の →  
たかさご保育園の目印  
となる旗です



## たかさごの教育(手先) 第9回

ばんび組の子ども達の好きな遊びのひとつに、洗濯バサミを厚紙に挟む遊びがあります。洗濯バサミは手の平全体で握ることから指でつまんで持って開閉できるようになっていきます。

最初は指先だけでは、時には手が震えるほど強く力を込め、開閉ができて開いた状態を持続できずに洗濯バサミがはじけてしまうこともありました。経験を重ねる中で、力を入れる加減ができるようになり、今では厚紙の他、形が不安定な布を挟み、洗濯バサミを開きながらその小さな空間にモノを挟みこむという、左右の手で別々の動きをすることができます。

そしてその動きを目で追い見ることで物の大きさを認識したり、距離感を掴んでいくことは今後の発達につながる大切な経験です。何度も挑戦しながら、経験を重ねることで「次はこうしてみよう」と工夫する姿がみられます。

又、自分でできることが増えると、子どもたちの自信につながると感じています。今後も子どもたちの意欲を引き出しながら手先の活動を取り入れていきます。